

# 平成27年度 県総合体育大会結果

14クラブ計185人が挑んだ本年度の県高校総合体育大会。どの部も残念ながらインターハイ出場は叶わなかったが、卓球、カヌー、水泳で延べ11名が優秀な成績を収め近畿大会へと駒を進めた。部活動の年間の総決算としてそれぞれの目標達成に向けて力強く取り組んだ結果を、各顧問による大会総括とともにまとめた。

## 月刊 新翔タイムズ

第 83 号

新翔タイムズ 編集室 発行・熊野新聞社

### カヌー競技

5月29、30日 美山漕艇場

▽WK-1 500<sup>㍓</sup>  
畑下陽愛 7位 3分06秒83 → 近畿大会出場決定  
部員1名の寂しい状況の中、2年1組畑下 陽愛がよく頑張りを、自己ベストタイムで、近畿総体出場を決めました。今後、6月の近畿総体、7月の国体県予選に向け、練習に取り組み、タイムを更新できるように頑張っていきたいと思ひます。

### ラグビー部

6月7日 熊野高校グラウンド

▽春季選手権大会 10人制の部決勝  
対 田辺工業 33-7 勝利  
今まで、公式戦で1勝も出来なかったが、初勝利を収めることが出来た。相手に先制されて、試合の入りはすごく嫌な空気が流れた。しかし、そこから前半のうちに追いつき、逆転した。後半は、相手に攻められる場面もあったが大事なところはしのぎ、相手のミスを誘い、追加点を取り、引き離すことが出来た。選手たちは、すごく頑張っていた。特に、1本取られてから、もう得点を取られてはならないというディフェンスは次につながると思う。花園予選で1勝出来るよう、精進し努力していきたい。



### ソフトテニス部

5月28日～6月1日 かわベテニスコート

▽男子 団体 1-2で紀央館高校に1回戦敗退  
個人 各ペア1・2回戦敗退  
▽女子 団体 0-3で向陽高校に1回戦敗退  
個人 白倉・庄司組4回戦進出、他ペアは1・2回戦敗退

男女とも2、3年生が少ない中、総体まで一緒に練習をしてきた。和気あいあいとテニスに向き合ってきたと思う。おかげで1年生はその雰囲気の中、クラブの時間を楽しめたと感じている。女子個人戦1ペアを除いては、満足な成績を残せなかったかもしれない。しかし、各人が得たものは少なくないはず。これから期待する。3年生はこれで引退。お疲れ様でした。

### 陸上競技部

5月29日～5月31日 紀三井寺公園陸上競技場

▽男子100<sup>㍓</sup>  
予選4組 6位 11秒85 磯根昂汰(3年)  
予選5組 7位 13秒00 加藤輝星(1年)  
▽男子200<sup>㍓</sup>  
予選1組 6位 27秒55 加藤輝星(1年)  
予選7組 3位 24秒89 磯根昂汰(3年)  
▽男子800<sup>㍓</sup>  
予選2組 7位 2分23秒91 猪狩涼太(3年)  
予選5組 8位 2分43秒28 井上涼介(1年)  
▽男子1500<sup>㍓</sup>  
予選5組 猪狩涼太(3年) 棄権(体調不良のため)  
▽女子100<sup>㍓</sup>  
予選5組 7位 15秒03 兼本志絵里(1年)  
▽女子1500<sup>㍓</sup>  
予選1組 14位 6分03秒20 木本 静(3年)

残念ながら近畿大会への出場権を得ることはできなかった。また3年生にとっては最後の大会であったが、体調不良等もあり満足する結果は得られなかった。悔しい思いを進路に向けて、努力してもらいたい。1、2年生は今回の総体で得た経験をもとに、今後は地方大会を始め、7月の国体選考会、8月の新人大会に向けてしっかり練習に励んでいきたい。



### 弓道部

5月30、31日 田辺市弓道場

▽団体戦 男子Aチーム：60射16中で予選通過ならず。  
▽個人戦 男女ともに予選通過ならず。

初めての大きな道場での試合であり、雰囲気にもまれてしまった部分がありました。しかし、いつも通りの射ができた場面もあり、成長を感じることができた試合であったと思います。8月の選手権大会も同道場で行われますので、今回の経験を次に活かしていきたいです。

### 水泳部

6月12日～13日 秋葉山プール

▽2年 近藤 樂 400<sup>㍓</sup>自由形  
8位入賞 5分22秒00 → 近畿大会出場  
▽1年 川上優介 200<sup>㍓</sup>個人メドレー  
6位入賞 2分44秒42 → 近畿大会出場  
▽男子800<sup>㍓</sup>フリーリレー  
富田裕紀(3年) 森岡久貴(3年)  
近藤 樂(2年) 川上優介(1年)  
6位 10分16秒79 → 近畿大会出場  
昨年、新翔高校として初めて公式戦でリレー3種目で、メンバーが揃い出場したりリレーであるが、今年度は、昨年のリベンジを果たすべく、1年間部員全員が同じ思いで練習に取り組んできた。チームと

して成功するには、個人一人一人が自己ベストを更新し、リレーでも貢献することが絶対条件であると言ひレースに臨んだ。結果全員がほぼ全てのレースで自己ベストを更新し、中には大きく飛躍することができた選手も存在した。そのことが、個人レース2種目、リレー1種目の近畿大会出場を果たせた要因であると思う。特に800<sup>㍓</sup>フリーリレーでは、メンバーだけでなく部員全員の思いが強く感じられたいいレースであった。  
7月23日からの近畿大会に向けて、泳ぎや練習を再度見直し、3年生が最後のレースとなる神戸の地で最高のレースができるよう練習に励みたいと思ひ。最後になりましたが、応援していただいた全ての方に感謝を申し上げたいと思ひます。ありがとうございました。

### バドミントン部

5月30日～6月1日 新宮高校体育館

▽男子団体  
2回戦敗退 対 紀央館 2-3  
▽男子ダブルス  
尾崎・天野ペア ベスト8  
大谷・林ペア 2回戦敗退  
前川・湊ペア 2回戦敗退  
阪本・田中ペア 2回戦敗退  
▽女子ダブルス  
泉・山内ペア 1回戦敗退  
▽男子シングルス  
尾崎 ベスト32 天野 ベスト4  
大谷 2回戦敗退 阪本 2回戦敗退

田中 3回戦敗退 前川 2回戦敗退  
湊 2回戦敗退 丸亀 1回戦敗退  
▽女子シングルス  
泉 ベスト32 中村 1回戦敗退  
山内 2回戦敗退  
団体戦、個人戦ともにインターハイへの出場権を得ることができなかった。3年生にとっては最後の大会となつてしまい、悔しい結果となった。ただし、内容としては、優勝したペアから1セット目を取るなど、結果以上に生徒たちは健闘を見せてくれる場面が多くあった。  
今回の総体で得た経験を活かして、8月末の近畿大会予選や1月の新人大会、来年6月の総体予選で結果が出せるよう、クラブ一丸となって練習に励みたい。

### バレーボール部

5月30日～31日 南部高校体育館

▽予選リーグ 5月30日  
新翔高校 2-0 桐蔭高校 勝利  
予選リーグ通過 決勝トーナメント進出  
▽決勝トーナメント 5月31日

1回戦 新翔高校 2-1 海南高校 勝利  
2回戦 新翔高校 0-2 南部高校 敗退  
ベスト8を目標としていたので、チームとしては悔しい結果に終わった。今度の新チームもベスト8に入ることを目標とし、課題は多くあるが、まずは、基礎基本から土台を固めてチーム力を強化していきたい。

### ハンドボール部

6月3日～6日 橋本体育館

▽本選トーナメント1回戦  
新翔 対 粉河 22-50 敗退  
▽敗者選トーナメント1回戦  
新翔 対 海南 21-19 勝利  
▽敗者選トーナメント2回戦  
新翔 対 向陽 16-33 敗退  
本選トーナメントでは残念ながら勝利することはできなかったが、敗者選の海南高校戦では、同点で前半を折り返し、後半も一進一退の攻防が続く中

で、最後に突き放しての勝利となった。何度かリードされる展開であったが、最後まで、粘り強く戦ったのが勝因だと思う。次の向陽高校戦では、前半は2点差で善戦するも、後半は力の差が出てしまったの敗戦となった。  
新チーム後は、7名と少ない人数で頑張ってきた。途中、インフルエンザ感染に、2度も見舞われるというアクシデントがあったが、3年生は最後の大会で、力を出し切れたと思う。新チームは2年1名、1年9名という若いチーム構成となるが、11月の新人大会に向け、頑張っていきたい。

### 卓球部

6月4日～6日 和歌山県立体育館

<団体戦>  
男子：3回戦敗退 女子：1回戦敗退  
<ダブルス>  
▽男子  
笹木・楠本組：ベスト16 近畿大会出場  
辻・山本組：1回戦敗退  
▽女子  
山本玲・内田組：ベスト16 近畿大会出場  
菊地・岩上組：1回戦敗退  
<シングルス>  
▽男子

笹木：1回戦敗退 辻：1回戦敗退  
楠本：3回戦敗退 山本啓：1回戦敗退  
▽女子  
菊地：1回戦敗退 岩上：1回戦敗退  
山本玲：2回戦敗退 内田：1回戦敗退  
ダブルスでは、練習の成果を発揮することができ、男女1組ずつ近畿大会に出場することになりました。団体戦・シングルスでは、メンタル面の課題が露呈し、満足のいく結果を残すことができませんでした。しかし、男女揃っての団体戦出場は、何年振りかのごとく、チーム力が向上した大会となりました。近畿大会では、弱点を克服し、上位進出を目指していきます。

### 女子バスケットボール部

5月30日 河南体育館

▽1回戦 新翔 30-83 那賀  
3-16 4-25 12-30 11-12  
序盤から圧倒的な差があり、前半で7-41と大きく離され選手達はかなり苦戦をした。しかし、相手の攻撃にも耐え、粘り強くディフェンスをすること

ができた。また、練習の成果が発揮された場面もあり、選手は最後まで集中することができた。最終30対83で敗北はしたものの、経験者が少なく点数が取れなかったチームであるが、選手一人ひとりが『勝ちたい、点を決めたい』という強い気持ちで試合に臨んでおり、印象に残る試合であった。また次のチームにも期待したい。

### 男子バスケットボール部

5月30日 河南体育館

▽1回戦 新翔 50 対 102 耐久  
今まで受身に気持ちが弱く、常に相手に先制点を許してしまい、立ち上がりで躓くことが多かったが、気持ちを強く持ちDFで相手にプレッシャーをかけミスを誘い、先制点を取りますのスタートを切ることができた。後半少しづつ点差は開いていったが、気持ちを切らすことなく最後まで戦った。3年生にとって最後の大会。公式戦1勝という目標には届かなかったが、3年生が果たせなかった目標を今度は1、2年生が引き継ぎ頑張ってもらいたい。



### 空手道部

5月30日～31日 箕島高校

男子団体組手へ数年ぶり出場を果たすが初戦で敗退。個人組手では2回戦での敗退が3名、3回戦で

敗退が1名となった。少人数のクラブのため1人で練習することも多かっただけに、最後の大会となった3年生にとって、下級生やマネージャーと共に総体に向けて取り組んだ期間は良い思い出になってくれると信じている。

### サッカー部

▽1回戦 5月23日(向陽高校会場)  
対 向陽高校 1-0 勝利  
▽2回戦 5月24日(桐蔭高校会場)  
対 高野山高校 20-0 勝利

▽3回戦 5月30日(上富田スポーツセンター会場)  
対 和歌山北高校 1-8 敗退  
1、2回戦ではチーム一丸となって戦うことができた。敗退した3回戦では、攻守の切り替えの速さや準備することの大切さなどの課題も見つかり、次の選手権に向けて頑張っていきたいと思ひます。